

△の数	訂 正 記 事	設計	検図	年月日	△の数	訂 正 記 事	設計	検図	年月日
△	3 RE-H-06781	大野		05.02.17	△				
△					△				
適 用 規 格									
定 格	使用温度範囲	-35℃～+85℃(注1)			保存温度範囲	-10℃～60℃			
	電 圧	AC 100 V			適合コネクタ	DF20A-*DS-1C			
	電 流	AWG 28: 1 A AWG 30: 0.9 A AWG 32: 0.7 A			適合電線	-			
性 能									
	項 目	試 験 方 法			規 格			QT	AT
構 造	外観、構造及び仕 上げ	目視、寸法測定器にて測定する。			図面と合致していること。			○	○
	表 示	目視にて確認する。						○	○
電 氣 的 性 能	低電圧、低電流下 の接触抵抗	20 mv 以下、1 mA (DC又は 1000 Hz) で 測定する。			30 mΩ 以下			○	-
	絶 縁 抵 抗	DC 100 Vで測定する。			500 MΩ 以上			○	-
	耐 電 圧	AC 300 Vの電圧を1分間印加する。			せん絡・絶縁破壊がないこと。			○	-
機 械 的 性 能	繰り返し動作	50 回の抜き差しを行う。			① 接触抵抗: 30 mΩ 以下 ② 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。			○	-
	耐 振 性	周波数 10 ～ 55 Hz, 片振幅 0.75 mmで 3 方向 各 2 時間試験する。			① 1 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ② 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。			○	-
	耐 衝 撃 性	加速度 490 m/s ² , 持続時間 11 ms, 正弦半波 3 方向 各 3 回試験する。			① 1 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ② 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。			○	-
環 境 的 性 能	定常状態の耐湿性	温度 40±2℃, 湿度 90 ～ 95 %中に 96 時間放置する。			① 接触抵抗: 30 mΩ 以下 ② 絶縁抵抗: 500 MΩ 以上 ③ 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。			○	-
	温度サイクル	温度 -55 → 5～35 → +85 → 5～35℃ 時間 30 → 2～3 → 30 → 2～3 分 を 5 サイクル試験する。			① 接触抵抗: 30 mΩ 以下 ② 絶縁抵抗: 500 MΩ 以上 ③ 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。			○	-
	塩 水 噴 霧	濃度 5 %の塩水, 48 時間放置する。			はなはだしい腐食がないこと。			○	-
	二酸化硫黄	濃度 10 ppm, 96 時間放置する。 (試験規格: JEIDA-39)			はなはだしい腐食がないこと。			○	-
	はんだ耐熱性 (リフロー)△	以下の温度条件で2回のリフローを行う。 半田付け部: ヒート温度250℃ 10秒以内 220℃以上 60秒以下 予備加熱部: 150℃ 60～120秒			外観の変形及び端子などの著しい ガタがないこと。			○	-
	はんだ耐熱性 (手半田)△	半田ごて温度 300℃, 半田付け時間 3秒間 で試験する。			外観の変形及び端子などの著しい ガタがないこと。			○	-
	はんだ付け性 △	はんだ温度 245℃, 浸せき時間 5 秒間 のはんだ付けを行う。			半田浸せき面の95%以上が新しいはんだ でぬれていること。			○	-
備考 (注1)通電による温度上昇を含む。					製 図 NC '04.05.31 松木	設 計 NC '04.05.31 大野	検 図 NC '04.05.31 梅原	承認 NC '04.06.01 坂田	出 図
試験規格の記載のない試験方法は JIS C 5402 を適用している。									
注 QT: 確認試験 AT: 製品検査 ○: 適用項目									
HS ヒロセ電機株式会社 HIROSE ELECTRIC CO., LTD.		製品規格表			製品名 DF20G-*DP-1V(56)				
旧CL CL		図番 SLC4-164847-04			製品コード CL686			1/1	